

日時・場所	令和7年7月22日（火）9時00分～ 庁議室
出席者	櫻本市長、北脇教育長、辻議会事務局長、井狩政策調整部長、小池政策調整部政策監、川尻総務部長、西村市民部長、井出健康福祉部長、北田健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監、布施都市建設部長、中塚環境経済部長、田中教育部長、飯田上下水道所長、事務局

1. 開会

<市長指示事項等>

- ・7月20日は第27回参議院議員通常選挙が行われ、投開票等の長時間の事務について皆さんお疲れ様でした。本市の開票状況は市の中で最も早い開票終了となり誇らしかった。これも選挙管理委員会を始め皆さんの努力の結果だと思う。選挙の結果については、与党は厳しい国政運営を強いられることが予想され、野党の主張も踏まえた新たな政策が出てくるかもしれない。については、国政状況が変わりつつあるので、注視すること。
- ・7月17日に兵主大社にて国スポ・障スポの炬火の採火式が行われた。大雨の中催行され、いよいよスタートが近づいてきたと実感した。また、21日には、暑い中デモンストレーションスポーツのマリンスポーツフェスティバルが実施され、盛況であった。今後の正式競技に向け、引き続き準備を進めてほしい。
- ・暑い日が続いているが、体調管理に十分留意すること。

2. 議題

【報告事項】

①市有地を活用した介護施設整備事業者の再公募について

第9期計画に基づき、地域密着型介護老人福祉施設、（介護予防）短期入所生活介護、（介護予防）認知症対応型通所介護、（介護予防）認知症対応型共同生活介護の4事業（介護施設）を整備するため、令和6年度に整備事業者の公募を2回行ったところいずれも不調であった。については、再度関係課・関係機関と協議し検討を重ねた結果、優先度の高い（介護予防）認知症対応型通所介護及び（介護予防）認知症対応型共同生活介護の2事業（介護施設）について、当初は市有地の貸し付けを公募条件としていたが、課題を整理し、改めて市有地を売却のうえ介護施設整備事業者を再公募することを報告する。

<共有>

- ・本件に係る市有地（売却予定地）については、市としても売却候補地であった。
- ・市有地の売却については、不動産土地鑑定の価格とプロポーザルによる事業の内容による。
- ・優先度の高い2事業以外の2事業については、第10期計画策定時のニーズ調査の中で検討する。

<意見>

- ・特別養護老人ホームのニーズの有無については、社会状況を踏まえた根拠を把握しておく必要がある。

②病院事業未処分利益剰余金の処分について

地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定に基づき、令和 6 年度野洲市病院事業会計未処分利益剰余金について議会に報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

③令和 6 年度野洲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定に基づき、令和 6 年度野洲市水道事業会計未処分利益剰余金について議会に報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

④令和 6 年度野洲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定に基づき、令和 6 年度野洲市下水道事業会計未処分利益剰余金について議会に報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

3. 次回部長会議の予定

7月29日（火）9時00分～ 庁議室

4. 閉会